

くらし



### あす17日から購入申し込みを受け付け 地域のお店応援商品券

飲食店や小売店、理美容店、旅館、ホテル、タクシーなどで使えるプレミアム率20%の商品券の購入申し込みを受け付けます。

●利用期間 12月12日～来年5月31日

●利用店舗 新潟市内の取扱店舗約5,000カ所  
※詳しくは同商品券実行委員会ホームページに掲載

●販売価格 1冊1万円(1万2千円分の商品券)

●購入可能冊数 1人5冊まで

■インターネットまたははがきで申し込み ※応募多数の場合抽選

インターネット あす17日10時～11月11日(金)に右の二次元コードで申し込み

はがき 11月2日(水)消印有効 ※宛先など詳しくは市役所本館案内、区役所、公民館、図書館などに設置のチラシに掲載

問 同商品券コールセンター(フリーダイヤル0120-277-013)



スマートフォンはこちら



申し込みはこちら

「コロナ禍」でも「がん検診」は重要です。早期発見の機会を逃さないよう、

### 新型コロナウイルス感染症対策 No.34

### お出かけ時はしっかり感染対策を

秋は気候が過ごしやすく、各地でさまざまなイベントが開催されるなど、外出する機会が多い季節です。お出かけ中も気を緩めず、しっかり感染対策を行きましょう。

問 保健管理課(☎025-212-8194)

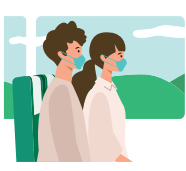
#### 外出前

- 目的地のすいている時期・時間帯、店舗や宿泊施設が十分な感染対策を行っているかを事前に確認する
- 日頃から検温など健康チェックを習慣付け、体調が優れないときは外出を控える



#### 移動中

- 車内や機内では可能な限りマスクを着用する
- バスや電車に並ぶときは、周りの人と距離を取る
- 自家用車でも定期的に車内の換気をする
- 車内・機内では会話を控えめにする



#### 観光中

- 周りの人と距離を取る
- 大声は出さず、静かに楽しむ
- 土産を選ぶ前後に手指の消毒をする



#### 宿泊中

- 検温と消毒を済ませてからチェックインする
- 入浴中は会話をせず、静かに楽しむ
- 飲食中の会話は控えめにし、早めに部屋へ戻る



参考：観光庁「旅行における感染症対策 新しい旅のエチケット」

市政



### 補正予算など22議案を可決 9月議会定例会閉会

スマートフォンはこちら



9月議会定例会が9月28日に閉会しました。原油価格・物価高騰対応などの経費を盛り込んだ一般会計補正予算や条例改正など22議案を可決しました。

問 議会事務局議事課(☎025-226-3395)

市政



### 11/12(土) 忘れるな拉致県民集会

1977年11月に新潟市で拉致された横田めぐみさんをはじめとする北朝鮮による拉致被害者の早期帰国を願い、「県民集会」を開催します。めぐみさんの家族らが被害者の救出を強く訴えるほか、伊豆見元さん(東京国際大学特命教授)による講演、アニメ「めぐみ」上映、拉致報道写真展などを行います。

●日時 11月12日(土)14時～16時半

●会場 りゅーとぴあ(中央区一番堀通町) ●料金 無料

●参加者 横田めぐみさん家族、曾我ひとみさん、大澤昭一さん、中村クニさん

■10月28日金曜(必着)までに、はがき(〒950-8570、住所不要)、FAX(025-280-5126)、メール(ngt000130@pref.niigata.lg.jp)のいずれかで、「県民集会参加希望」、代表者の郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号、参加人数(代表者含む)を新潟県国際課拉致問題調整室へ

※新潟県ホームページ=右=からも申し込み可。応募多数の場合抽選。当選者のみ11月上旬に入場券を発送

問 防災課(☎025-226-1143)



スマートフォンはこちら

くらし



### 持続可能な公共交通を目指して 「エリアバス×タク」社会実験を開始

バス路線の確保・維持が難しくなっていく恐れのある地域で運行する新しい公共交通システム「エリアバス×タク」の社会実験を、北区長浦地区で開始しました。中型のバス車両とタクシー車両を組み合わせることで、運行の効率化や多様なニーズへの対応、高齢者の移動の負担軽減を目指します。

今後、課題や効果を検証し、市内の必要な地域へ導入していきます。 ※詳しくは新潟市ホームページに掲載

問 都市交通政策課(☎025-226-2750)



中型バス車両



スマートフォンはこちら

■発熱などの症状があるときは  
かかりつけ医へ電話で相談

かかりつけ医がない場合は  
新潟県新型コロナ  
受診・相談センター

☎025-385-7634、  
☎025-385-7541

または  
☎025-256-8275  
(24時間対応)

聴覚に障がいのある人は

FAX 025-246-5672  
(月～金曜 9時～17時)